

渡島の産業

林業・木材産業

渡島地域の林業は、トドマツや道南特有のスギの人工林を主体として、計画的に植林や間伐などの保育が行われ利用期を迎えた森林が増加しています。

木材産業分野では、地元で生産されるトドマツやスギなどの人工林材を活用し、各種木材・木製品が生産されております。

令和4年度の製材出荷量39千m³のうち、5割弱の18千m³は道外へ出荷されており、特に製材出荷量の38%を占めるスギの移出割合は6割と高くなっています。

このことから、地域で生産された木材・木製品を地域で有効利用（消費）していく「地材地消」を推進するとともに、森林認証の取得など地域材の高付加価値化に取り組んでいます。



道南スギの森林

● 森林面積 (単位:ha)

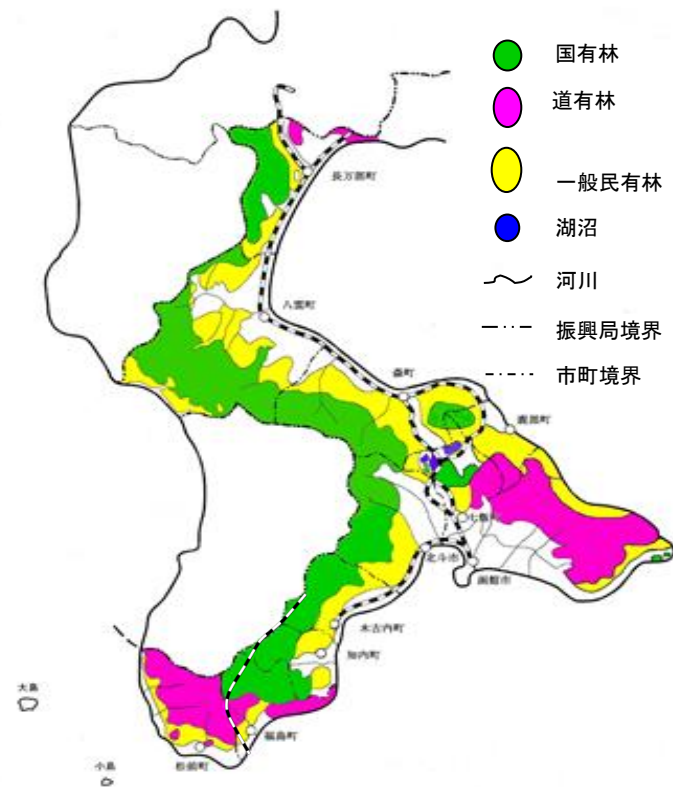
管内	313,040
全道	5,537,208
割合	5.7%

令和5年4月1日現在
令和4年度「北海道林業統計」

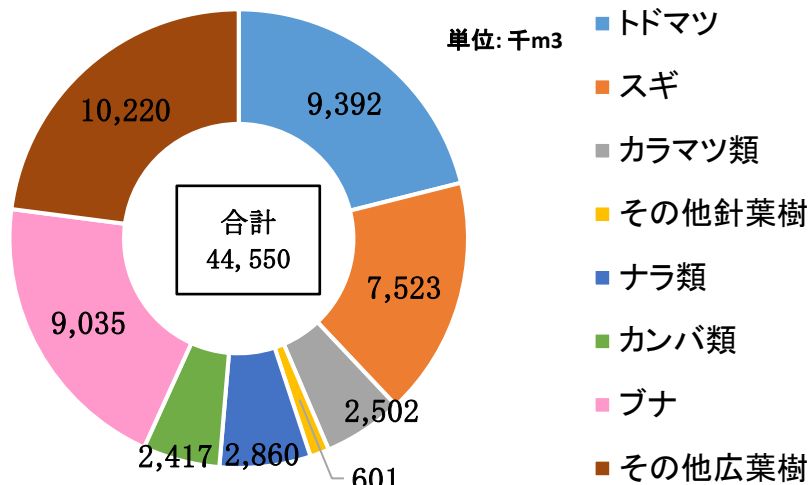


[HOKKAIDO WOOD BUILDING]
株式会社ハルキ事務所

● 森林区分図



● 管内樹種別森林蓄積



令和5年4月1日現在
令和4年度「北海道林業統計」